

年 間 授 業 計 画

1 科目名	生物	2 履修学年	第3学年
3 必修・選択	必修(選択)	4 履修単位	2単位
5 教科書	スタンダード 生物		
6 副教材等	Let' Try Note vol.2,3		
7 学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験を行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。		
8 年間授業計画			
月	学 習 単 元	学 習 事 項 等	
4	発生のしくみ	器官形成と遺伝子のはたらき 植物の発生と花の形態形成	
5	動物の刺激受容と行動	興奮の伝導と伝達 感覚受容のしくみ	
6	動物の刺激受容と行動	効果器としての骨格筋 動物の行動	
7	植物の環境応答	成長の調節 環境の変化に対する応答 花芽形成・結実の調節	
9	生物群集と生態系	個体群 個体群内の個体間の関係 異種個体群間の関係	
10	生物群集と生態系	生物群集 生態系における物質生産 生態系と生物多様性	
11	生命の起源と進化	多細胞生物の変遷 進化のしくみ	
12	生命の起源と進化	多細胞生物の変遷 進化のしくみ	
1	生物の系統	生物の系統	
2			
3			
9 評価の観点・方法			
定期考査を中心に、プリント・実験レポートなどの提出物、授業に対する意欲や取り組みを総合的に判断することで評価する。			
10 学習上の留意点			
動物と植物の行動や反応の理解、生物群集と生態系についての理解、生命の起源と生物の変化からの進化の理解、生物の系統に関して科学的な理解を通して、科学的思考を習得できることを目指す。そのために基本的な内容を繰り返し学習し、実験を通して内容を自分自身で確かめ、生物や生命現象のへの関心を高めることに努めていく。			